

日本天文學會昭和27年秋季年會
プログラム

日時 昭和27年10月10日(金), 11日(土)
場所 岩手縣水澤町 緯度觀測所

第1日 10月10日(金) 午前9時より

【午前の部】

	分
1. 切田 正實 (緯度觀測所) : Riefler (458) の振幅について	10
2. 飯島 重孝 (東京天文臺) : 新設水晶時計の概要	10
3. 辻 光之助, 郡司 寛 (●) : 恒星時音片時計について (第二報)	5
4. 虎尾 正久, 深谷 力之助 (●) : PZT テスト装置	10
5. 中野 三郎 (●) : 子午環目盛寫真撮影装置について (續報)	5
6. 郡司 寛 (●) : レプソルド子午儀の軸不整測定結果	10
7. 安田 春雄 (●) : 光波干涉計に依る軸の不整の測定の豫備報告	5
8. 後藤 進 (緯度觀測所) : 乾板上の星像の黒さと測定誤差との關係	10
9. 須川 力 (●) : 天頂儀室の溫度と室内屈折に就て (Ⅲ)	10
10. 須川 力 (●) : ラジオゾンデ資料による氣壓傾斜と 異狀天文屈折に就いて	10
11. 弓 滋 (●) : 天頂儀室内南北溫度差について	10

【午後の部】

12. 石田 五郎 (東大理學部) : パーソナル・エラーの統計的結果	5
13. 伊藤 精二 : 1953 年日本を通過する 6.0 等星以上の 掩蔽限界線の豫報	7
14. 高木 重次 (緯度觀測所) : 視位置計算における注意 (Ⅱ), 大氣差と 星の位置との關係に對する一試論	5
15. 高木 重次, 切田 正實 (●) : 水澤の經度について	5
16. 安田 春雄, 原 壽男 (東京天文臺) : 三鷹天頂星の觀測について	5
17. 池田 徹郎 (緯度觀測所) : 氣壓傾斜と緯度觀測結果との關係第一報	15
18. 服部 忠彦 (●) : 1935.0 年以後の緯度觀測より求めた章動常數について	10
19. 關口 直甫 (東京天文臺) : 彈性地球に對する短周期海洋潮の影響について	7
20. 宮地 政司 (●) : 地球の自轉速度と水晶時計との比較について	15

21.	神田 茂 (横濱国立大), 大石 英夫 : 軌道の未確定の小惑星について	10
22.	神田 茂 (*) : 1952年8月流星の同時観測概報	10
23.	青木 信仰 (東大理學部) : 小惑星 Patroclus の運動について II	10
24.	古在 由秀 (東京天文臺) : 特異小惑星の安定に関する一定理	10
25.	成相 秀一 (東大理學部) : 運動學的相對論における一體問題の T-description について	10
26.	成相 秀一 (*) : 運動學的相對論における或種の Linear Equivalence について	10

第2日 10月11日(土) 午前9時より

【午前の部】

27.	島村福太郎 (東京學藝大) : 新制大學生の天文教養について	10
28.	關原 彊 (氣象研究所) : 天空紫外線分布の研究	10
29.	野附 誠夫, 清水 一郎 (東京天文臺) : コロナ測光用ランプ光度計について	10
30.	須川 力 (緯度観測所) : 1951年に於ける超壽命黒點群の出現と 気温に於ける25日周期に就いて	10
31.	海野和三郎 (東京天文臺) : Lyot型單色フィルターの試作	7
32.	鈴木 重雅, 青木 賢司 (*) : 3000 Mc/s. 太陽電波受信装置の較正について	7
33.	河鱒 公昭 (東大理學部) : 太陽電波と黒點・コロナの關係	5
34.	大澤 清輝 (東京天文臺) : 太陽コロナの散亂光と輝線との關係	7
35.	古畑正秋, 北村正利, 中村強 (*) : 食連星 RZ Tau について	10
36.	古畑正秋, 北村正利, 中村強 (*) : 食連星 44 Boo について	7
37.	宮本正太郎 (京大理學部) : プレオーネのガス殻スペクトルについて	15
38.	藤田 良雄 (東大理學部) : χ Cyg のスペクトル變化	10
39.	一柳 壽一 (東大理學部) : セファイドの連続スペクトル	10
40.	鍋木 政岐 (東大理學部) : 二三の球狀星團の距離の決定について	10

【午後の部】 シンポジウム (太陽スペクトル総合研究委員會)

1. 小尾 信彌 (東京天文臺) : 原子スペクトルの最近の理論について
2. 稻葉 文男 (東大理學部) : 太陽吸収線の成長曲線による研究
3. 宮本正太郎 (京大理學部) : 特異星および太陽の彩層スペクトル